

## 総合的な学習の時間を支援



厚木基地の説明



体験喫食

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、10月15日（水）、海上自衛隊厚木基地において、伊勢原市立山王中学校（生徒12名、教諭1名）の「総合的な学習の時間」を支援した。

生徒達は、厚木基地の概要説明を受けた後、隊員の生活隊舎やP・3C及び管制塔を見学した。昼食後、航空機に搭載する無線機の分解整備の体験や、最新鋭のP-1（哨戒機）の見学を終えると、「有意義な一日でした」と言う感謝の言葉が多数聞かれた。

平塚地域事務所は、「近い将来この中から一人でも多く自衛官を志願してくれることを期待し、今後も「総合的な学習の時間」を支援していきたい」としている。

## 金沢まつりいきいきフェスタで募集広報



軽装甲機動車をバックに記念撮影



はまにゃんも大人気

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長小澤3陸佐）は、10月18日（土）、海の公園（横浜市金沢区）で実施された「第40回金沢まつり2014いきいきフェスタ」（来場者14万人）に、横浜上大岡募集相談委員会の支援を得て広報ブースを出展し、募集広報を行った。

ブースでは、災害派遣の写真パネルと戦闘糧食の展示を始め、海上・航空自衛隊の制服と陸上自衛隊の迷彩服試着コーナー、自衛官募集パンフレット等の配布を行った。

また、昨年引き続き、航空自衛隊第2高射隊（武山分屯基地）の軽装甲機動車の展示では、大勢の家族が訪れ写真撮影に長蛇の列ができていた。

上大岡募集案内所は、「今後も、「金沢まつりいきいきフェスタ」をはじめ、各種部外行事に積極的に参加して自衛隊の魅力をPRし、適齢者情報の獲得に努めていく」としている。

## 地元の祭に「南極の氷」展示



自衛隊広報ブースの様子

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長竹崎1陸尉）は、10月19日（日）、「旭区民祭」に参加し、広報活動を行った。

このイベントは横浜市旭区のお祭りであり、主催者側から「是非、自衛隊の活動を紹介して欲しい」という要請を受け、広報ブースを出展することとなったものである。

ブースでは、災害派遣の写真パネル展示や制服試着コーナーのほか、そして、南極の氷と石を展示した。ブースには旭区長も激励に訪れ、南極の氷に触れたり、南極の石を持ち上げたりしていた。ブースを訪れた大勢の区民の注目を集めていたのも、やはり「南極の氷」で、「南極の氷を見るのも触れるのも初めてです」と、ぱちぱち弾ける氷の音に耳を澄ませていた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、広報ブースの展示内容や要領に工夫を凝らし、来場者を惹きつける広報活動を行っていきたい」としている。